

主催
京都大学東アジア経済研究センター

共催
東京大学ものづくり経営研究センター
東京大学社会科学研究所現代中国研究拠点
京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター

後援
京都大学東アジア経済研究センター支援会

アジア自動車シンポジウム 2016

新興国における部品現地調達を考える

一部品国産化ライフサイクルを一つの視座として

■京都会場 2016年11月5日(土) 13時

京都大学経済学部三番教室(法経東館2階)

■東京会場 2016年11月7日(月) 13時

京都大学東京オフィス(新丸の内ビルディング10階)

13:00-13:20 挨拶

東京大学ものづくり経営研究センター ディレクター 新宅 純二郎

東京大学社会科学研究所現代中国研究拠点長 丸川 知雄

13:20-14:40

京都大学 経済学研究科 教授 塩地 洋 問題提起：部品国産化ライフサイクル

14:40-15:10

東京大学 経済学研究科 教授 新宅 純二郎 サプライチェーンの複雑化と深層の現地化

15:30-16:00

立命館大学 経営管理研究科 准教授 佐伯 靖雄 日系サプライヤーの現地化基本戦略

16:00-16:30

桜美林大学 経営学研究科 教授 井上 隆一郎 現地2次サプライヤーの技術能力深化を制約するか

16:30-16:50

東京大学 社会科学研究所 教授 丸川 知雄 総括コメント

16:50-17:00 閉会挨拶

京都大学 経済学研究科 准教授 田中 彰

17:10-18:30

懇親会 参加費 2000 円(支援会会員は無料)

参加の御申込は、塩地 shioji@econ.kyoto-u.ac.jp 宛に、①会場名、②氏名・所属、③懇親会出欠を御連絡ください。

シンポジウムの参加費は無料、懇親会は 2000 円です。ただし支援会会員は懇親会も無料です。

東京会場は定員 90 名、京都会場 200 名です。お早めにお申し込みください。

なお東京会場は会場が小さいため、御申込は支援会会員のみとさせていただきます。

支援会入会につきましては塩地までお問い合わせください。